

千葉市議会議員 (稲毛選挙区選出)

小松崎
ふみよし政策ジャーナル
Journal

本年 4 月、皆様方の温かい御支援を賜り、稲毛区より千葉市議会議員に初当選させて頂きました。以来、初登庁・臨時議会を経て、**経済教育副委員長**を拝命致し、充実した議員活動をさせて頂いております事、ご報告申し上げます。

また当選直後の今議会、一般質問の機会を頂戴しました、近年では夕張市問題や、一部政令指定都市における人口減少等、**人が住む街を選ぶ時代**になっております、今後、**都市間競争の更なる激化**が予想され、税収の確保や 100 万都市を目指す為にも、市の負債を減少させながら、対費用効果を考えて最低限必要な事業は、行わなければなりません。その質疑を中心に政策の一端をお知らせさせて頂きたいと思っております。



当選証書授与式にて

平成19年第2回議会一般質問概要

平成 19 年 6 月 19 日 (金) 11:15~12:00

1 安全・安心のまちづくり

- (A) ちばし防犯・防災情報提供システム (市民局市民部地域安全課)**
- 導入へのスケジュール、情報の種類問題点と周知方法
- (B) 消火活動における地域特性 (消防局警防部指令課・警防課)**
- 通報受付時の地域特性の把握と出動計画への反映状況

2 ごみの減量と再資源化

(環境局環境管理部環境総務課・資源環境推進課)

- (A) 一般廃棄物(ごみ)処理基本計画**
- 市民及び事業者に対する普及啓発と今年度の重点事業
- (B) 「焼却ごみ 3 分の 1 削減」**
- 事業系ごみの排出及び資源化状況

3 稲毛区の諸問題

- (A) 交通対策 (建設局道路部道路計画課)**
- 遠近五差路と作草部町 26 号線 (萩台・天台地区への渋滞迂回車両多数) の右折レーン計画、山王 8 号線の整備状況
- (B) パーク・アンド・ライドについて (都市局都市部都市交通課)**
- 現状と予定、公共交通機関について

プロフィール

- 昭和 45 年 (1970 年) 4 月 30 日 生まれ
- 稲毛幼稚園卒園
- 千葉市立山王小学校卒業
- 千葉市立積橋中学校卒業

- 千葉県立千葉北高等学校卒業
- 法政大学法学部法律学科卒業
- 衆議院議員白井日出男秘書 11 年
- 公設第一秘書にて退職

- 現在 千葉市議会議員 (稲毛区選出)
経済教育副委員長
(学) 小林学園稲毛幼稚園評議員
千葉市第 37 地区町内自治会連絡協議会顧問
NPO 日本芸術文化協会理事 他

〒 263-0002 千葉市稲毛区山王町 112-1

電話 043-424-0001
FAX 043-421-6667URL : <http://www.2344.jp/>
mail : fumiyoshi@joy.hi-ho.ne.jp

事務所開設時間 月・火・木・金

10:00~12:00 13:00~16:00

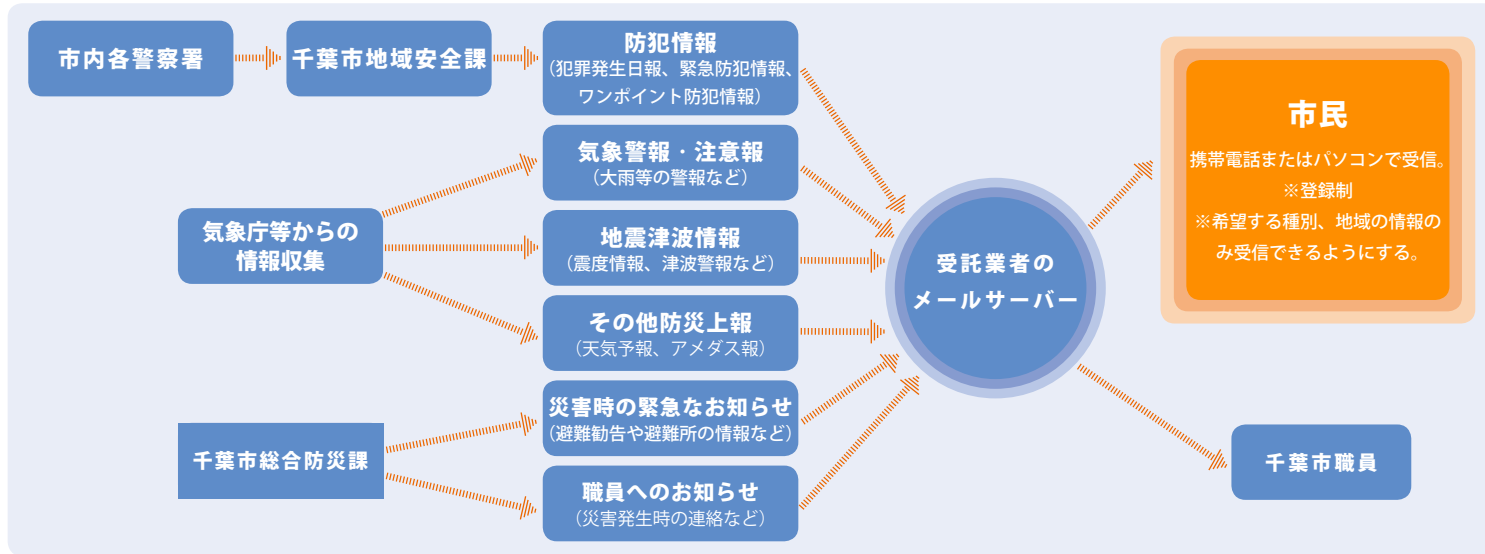
(尚、不在の節は小松崎本人の携帯に転送されます。)

小松崎ふみよしへの千葉市当局回答概要

1 安全・安心のまちづくりについて

A ちばし防犯・防災情報提供システムについて

7月1日より運用を予定、(詳細は下図参照)防犯情報・気象警報・災害情報等。
他市町村の問題はメールの遅れ。当市では1分間に1万通のメール配信能力で対処。
市政日より、HPに掲載。小・中学校の保護者、町内自治会等へのチラシ配布で周知予定。



登録方法

- 1 空メール entry@chiba-an.jp へ送信
- 2 返信メールが来たら、そこに記載されているURL(アドレス)にアクセス必要項目を選択
- 3 完了 (あとはメールが随時来ます)



消火訓練にて ▶

B 消火活動について

- ・消防指令センターの通報発信地表示システムに住所・道路状況・水利等が表示される。
- ・出勤時に地域特性情報を印字した指令書・カーナビ表示で、地域特性に応じた消防活動を展開。

2 ごみの減量と再資源化について

A 一般廃棄物(ごみ)処理基本計画について

- ・町内会への説明会、職員によるごみステーションでの啓発。
- ・生ごみ分別収集モデル事業・剪定枝循環利用実証事業の実施、古紙回収庫の増設をする。

B 焼却ごみ3分の1削減について

- ・平成17年度、事業系ごみ排出量約15万3千tで総排出量の35%。資源化は約4万3千t。
- ・品目別では古紙66%、缶・ビン類約13%、その他は金属類、よって古紙が重点対象品目。
- ・上記計画により3ヶ所のごみ焼却場を10年後には2箇所でまかなう予定。



◀ コピー用紙等の裏紙の利用や紙ごみのストックにより、当事務所のごみもかなり減量できました。

3 稲毛区の諸問題について

A 交通対策について

- ・遠近五差路の改良計画は、六方交差点改良事業工事の進捗を見極め、四街道市と協議を進める。
- ・作草部26号線の現状では正規な右折レーンは不可能だが、路肩や中央帯等を見直し、設置可能か交通管理者と協議する。
- ・山王町8号線は通学路に指定されており、境界査定済み、整備効果の見込める場所から着手する。

B パーク・アンド・ライドについて

- ・動物公園駅で実施、またスポーツセンター駅ではバス・アンド・ライドを実施。マイカーから公共機関への転換は重要視点、混雑した駅前ロータリーに進入する車両を減少させるためにも、関係機関と調整を進めて行く。

再質問(要望事項)概要

1 安全・安心のまちづくり

防犯情報収集システムの構築、駐在所の設置の要望のバックアップ、稲毛・稲毛東地域等の道路狭隘地域の改善。

2 ごみの減量と再資源化

ごみの排出管理・指導、清掃工場での搬入物検査を強化、事業系古紙の集団回収事業補助対象化。

3 稲毛区の諸問題

遠近五差路・市道作草部町26号線等渋滞交差点への右折レーン設置。山王町8号線の整備可能部分からの供用、千葉北インターを活用したバスターミナルやパーク・アンド・ライドの検討、駐車場の増設、バス事業者へのアクセス向上要望等。財政難の折、新規の箱物・道路建設は進行中の事業を除き、財政改善までは困難だが、今回は準備の都合で触れられなかったが、治水・子育て問題にも郊外の人口増加地域では共通して要望が多く、対費用効果も考慮し、若者の定住・都市間競争を勝ち抜く為にも実行して欲しい。